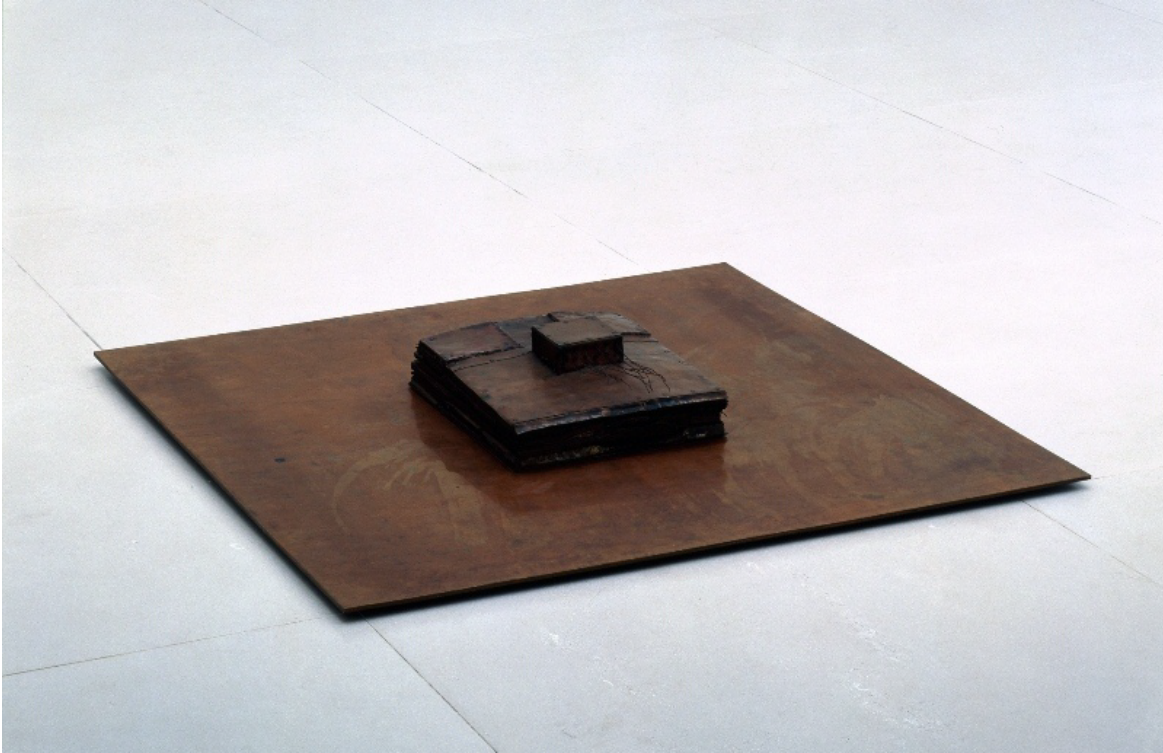


Toyota Municipal Museum of Art Press Release

豊田市美術館 プレスリリース
2023.8.2



Toyota
Municipal
Museum
of Art
豊田市美術館



《100粒の雨滴 I》 1976年 豊田市美術館蔵 ©WAKABAYASHI STUDIO

コレクション展 歿後20年 若林奮

WAKABAYASHI Isamu: 20 years after his death

2023年10月21日 [土] – 12月24日 [日]

開館時間：午前10時–午後5時30分 [入場は午後5時まで]

休館日：月曜日

主催：豊田市美術館

会場：展示室 1 – 3

観覧料：一般300円 [250円] / 高校・大学生200円 [150円] / 中学生以下無料 []内は20名以上の団体料金

次の方は観覧料が無料になります。(要証明)

- ・障がい者手帳をお持ちの方 (介添者1名)
- ・豊田市内在住又は在学の高校生の方
- ・豊田市内在住の18歳以下の方 (満18歳から最初の3月31日まで)
- ・豊田市内在住の満70歳以上の方

その他、観覧料の減免対象者及び割引等については、当館ウェブサイトを確認ください。

本展覧会は、同時開催の「フランク・ロイド・ライト 世界を結ぶ建築」展の観覧券でご覧いただけます。

開催趣旨

自然に対する独自の視点と精緻な観察に基づく作品で、戦後日本美術に大きな足跡を残した彫刻家・若林奮(わかばやし いさむ／1936-2003)。

若林の作り出す作品は、寡黙で多くを語ることはありません。装飾的なものを削ぎ落した禁欲的な形態、鉄や硫黄などの素材による緊張感に満ちた表面、そこには、深い思索から生まれる繊細な詩情と深遠な思想が漂っています。それは、彫刻とはどのように在りうるのかという根源的な問いから発するものであり、また、自然やそこにある事物を自己という唯一の存在を尺度として認識しようとする、作家自身の具体的で私的な探究の所産と言えるでしょう。若林の作品が持つこのような特徴が、彼をして現代日本美術の流れのなかで重要な位置を占めさせています。

豊田市美術館では、若林奮の作家としての重要性を鑑みて、その仕事を全体的に見渡せるよう収集に努めてきました。そして、作家が亡くなる前年の2002年には、生前初めて最後の大規模な回顧展も開催しています。今年は、若林が歿して20年の節目にあたります。この機に、豊田市美術館が所蔵する若林作品をまとめて展示して、その作品に向き合い、改めてこの稀有な作家の思想に触れます。

展覧会のみどころ

- ・豊田市美術館が所蔵する、日本有数の若林作品のコレクション(寄託を含む)をまとめて展示します。
- ・初期から晩年までの作品が揃い、作家の歩みや作品の展開を概観できます。
- ・作家が晩年まで秘蔵し、亡くなる前年に豊田市美術館が寄贈を受けた100枚に及ぶ素描《100の羨望》をすべて展示します。(会期中展示替えを行います)

展示予定作品

彫刻作品：約20点／版画・素描作品：約100点

(素描作品は会期中展示替えを行います。 前期：11月19日まで 後期：11月21日から)

関連イベント

展覧会担当学芸員によるギャラリートーク

(日程等の詳細が決まり次第、ウェブサイトに掲載します)

お問合せ

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

ウェブサイト:<https://www.museum.toyota.aichi.jp> e-mail:bijutsukan@city.toyota.aichi.jp

- 展覧会に関すること 学芸担当：北谷(きたたに) Tel 0565-34-3131
- 掲載依頼・取材等に関すること 庶務担当：吉兼(よしかね)、籠谷(こもりや) Tel 0565-34-6748

「コレクション展 歿後20年 若林奮」
 広報用画像について

当館ウェブサイト「**広報用画像ダウンロード**」**申込みフォーム**より、ご希望の画像を申請してください。
 「広報用画像ダウンロード」の画像提供サービスは、パソコンでのみダウンロード可能となります。
 パソコンからのお申し込みが難しい方は、以下を記入のうえ、Faxでお送りください。

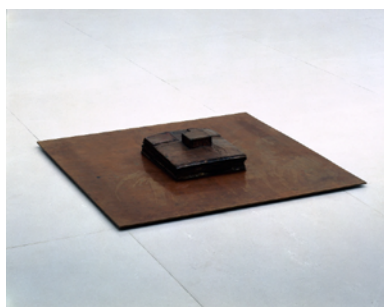
送り先：豊田市美術館 庶務担当 吉兼(よしかね)、籠谷(こもりや)
 Tel 0565-34-6748 Fax 0565-36-5103
 e-mail:bijutsukan1@city.toyota.aichi.jp

お名前	様	ご所属
Tel		Fax
e-mail	必要な画像等の番号	
掲載紙／メディア名	発売日、放送予定日	月 日 (月号・vol.)
必要な観覧券枚数(最大5組10名分)	枚	観覧券の送付先 <small>〒</small>

*読者プレゼントのため等、希望する場合のみご記入ください



1



2



3



4

- 1 《大風景 (4th Stage)》1964, 91年、アルミニウム、鉄、木、54.0×134.5×55.0cm
 2 《100粒の雨滴 I》1976年、銅、鉄、真鍮、12.6×100.0×100.0cm
 3 《水没の振動尺》2002年、紙、鉄、綿、銅、インク、サイズ可変
 4 《100の羨望 I》1967, 71年、インク、クレヨン、水彩、紙、38.0×53.9cm
 ※すべて豊田市美術館蔵 ©WAKABAYASHI STUDIO

資料の使用には以下の点に注意してください。

- ・作品写真のトリミング、文字のせはご遠慮いただき、クレジットを表示してください。
- ・紹介していただく場合は、情報確認のためお手数ですがゲラ刷り等をお送りください。
- ・情報掲載後、献本または公開後の報告をお願いします。

美術館使用欄 画像提供の依頼日 年 月 日 画像送付 校正 修正 配信・配本